

マザーボード

BIOSの設定をリセットしたい>CMOSクリアの実行

マザーボードBIOSの各種設定値/情報類はボード上に装備される「CMOS」内に記録され、その記録情報は電源ユニットからの給電やコンデンサに蓄えられた電気、また、PCの電源がOFFの時には同じくボード上に装備されたデータ保持用のバッテリー/電池から供給される電力によって保持されます。

BIOS設定値が何らかの要因でPCの起動/動作に不適切/不適合となった、或いはオーバークロック設定などによってシステムが正常に動作しなくなったなどの場合には、このCMOS内に記録された設定値や情報を一旦クリア/リセットすることによってPCの起動/動作の回復を図ることが可能です。

その場合、マザーボード上にはCMOS内のデータをクリアするためのピン型端子やスイッチが装備されており、これら端子の短絡やスイッチの押下、または設定情報保持用のバッテリー/電池を一旦外すことでCMOS内に記録された設定情報を消去/リセットする事ができます。

尚、この場合のリセット対象にはBIOS項目設定値の他に、年月日(YY/MM/DD)や時刻なども含まれますので、クリア実行後の初回起動の際には、各種のBIOS設定値と併せてこれらも正しく再設定する必要があります。

マザーボード上の操作でBIOS設定をリセットするには以下の3つの方法があります。

1. CMOSクリアボタンを使用する

一部のASUSマザーボード製品のリアI/Oパネルに設置されたCLEAR CMOSボタンを使用してリセットを実行します。

1. コンピューターをシャットダウンして電源スイッチをオフにし、さらに電源ユニット側の給電ケーブルをコンセントから抜く
2. 続いてバックパネル(I/O)部分の**CLEAR CMOSボタン**を押し、2~3秒ほど保持してから放す


ページ 1 / 4

マザーボード

3. 電源給電ケーブルを再接続し、コンピューターの電源を投入
4. 起動時に[American Megatrends]の画面が出力され、Please enter setup to recover BIOS setting.~のメッセージが出た事を確認
5. キーボードの[F1]キーを押下してBIOS設定ユーティリティに入り、時刻が初期値(2016/01/01 00:00等)にリセットされていることを確認
6. 年月日の再設定の他、各BIOS設定項目を確認/再設定する

2. 基板上のボタン電池を取り外す

マザーボードに搭載されているBIOSデータ保持用のボタン電池(CMOS電池)が取り外すことでリセットを実行します。

1. コンピューターをシャットダウンして電源スイッチをオフにし、さらに電源ユニット側の給電ケーブルをコンセントから抜く
2. マザーボード基板上のボタン電池(多くはCR2032)ホルダーの固定爪を横方向にずらして中の電池を外す 
3. そのまま3分ほど放置した後、電池を元に戻して電源ケーブルを再接続し、コンピューターの電源を投入。
4. 起動時に[American Megatrends]の画面が出力され、Please enter setup to recover BIOS setting.~のメッセージが出た事を確認
5. キーボードの[F1]キーを押下してBIOS設定ユーティリティに入り、時刻が初期値(2016/01/01 00:00等)にリセットされていることを確認
6. 年月日の再設定の他、各BIOS設定項目を確認/再設定する

3. CMOSクリア用ピンヘッダーをショートさせる

マザーボード上の「CLRRTCピンヘッダー」をショートさせることでリセットを実行します。

マザーボード



1. コンピューターをシャットダウンして電源スイッチをオフにし、さらに電源ユニット側の給電ケーブルをコンセントから抜く
2. マザー基板上の「CLRTC」と印字のある2ピンタイプのジャンパーピンを確認
3ピンタイプの場合はマニュアル参照
3. ドライバーの先端の金属部分等を
2本のジャンパーピンヘッダ間に軽く接触させ、ショートした状態で3秒ほど保持する
4. 電源給電ケーブルを再接続し、コンピューターの電源を投入
5. 起動時に[American Megatrends]の画面が出力され、Please enter setup to recover BIOS setting.~のメッセージが出た事を確認
6. キーボードの[F1]キーを押下してBIOS設定ユーティリティに入り、時刻が初期値(2016/01/01 00:00等)にリセットされていることを確認
7. 年月日の再設定の他、各BIOS設定項目を確認/再設定する

CMOSクリア/リセット実行にあたっての注意事項

・クリアの実行は自己責任で

上記のクリア/リセット手順はいずれも一般的なものですが、メーカー/代理店ではお客様がこれらを実行した場合の結果に関する成功保証、及び失敗時の責任負担等は致しかねます。予めご了承ください。

・静電気

作業時にはPCケースなどに触れ、静電気を体から逃がして作業することを推奨します。

・ボタン電池の装着方向

ボタン電池を外す方法でリセットを実施した場合、+/- (表裏)を逆に取り付けてしまうと設定し直したBIOS情報が保持されません。通常は+(CR2032の文字刻印がある側)が上面/見える側となるように取り付けてください。

・マザーボードを傷つけないように

ジャンパーピンのショートを行う際は、ドライバーなど鋭利なものを使用する場合があります。それらの工具でマザーボード基板上のプリント配線や部品等を傷つけないよう、ご注意ください。

・ジャンパキャップ使用でのうっかり防止

CLRTCピンヘッダにジャンパキャップを被せてショート/リセットした場合、キャップを外し忘れた状態で再起動するとPCの起動動作が繰り返される状態となる他、場合によってはマザーボードの発火/破損に繋がります。

リセット実行後は

2ピンタイプの場合はジャンパキャップを取り外し、3ピンタイプではマニュアルに記載されるデフォルトのジャンパーピン装着位置に正しく戻したことをそれぞれ確認してから次のPC再起動へお進みください。

・CMOSクリア直後の再起動

マザーボード

クリアを実行するとBIOS情報が初期状態にリセットされます。そのままの状態ではPCが正しく起動/動作しない場合があるので、クリア実行後には必ず一旦BIOS設定ユーティリティに入り、年月日設定やOS起動ストレージなどの確認/再設定を行ってください。

一意的なソリューション ID: #1085

製作者: n/a

最終更新: 2025-12-25 00:13